

羽 沢

令和元年 5月号
横浜市立羽沢小学校
学校長 田屋多恵子

- (E) 笑顔いっぱい (S) 健やかいっぱい (D) 大好き羽沢の人とまち
- 自分らしさを発揮し、進んで行動する子どもを育てます (知)
 - 心と体を健やかにはぐくみ、生命を大切にする子を育てます (徳・体)
 - 共に学び合い、地域社会と豊かにかかわりあう子どもを育てます (公・開)

羽沢小学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hazawa/>

新たな時代を迎える学校



校長 田屋 多恵子

公園や行きかえりの道々に、われ先にと、ツツジがピンクや白のきれいな花を咲かせています。木々の若葉の新緑が目にも染みる季節となりました。平成から「令和」に元号が変わりました。新しい学年、新しい学級に、どの子どもたちも少し緊張して、そしてはりきった顔で毎日過ごしています。

羽沢小学校では、従来の学校教育目標の上にだれもが覚えやすいように、昨年度教職員で話し合っ
て「キャッチフレーズ」を創りました。E S Dの推進校であったことも意識して、Educational Sustainable Development (持続可能な開発のための教育) の頭文字をとって、「**E笑顔いっぱい Sすこやかいっぱい D大好き羽沢の人とまち**」といたしました。このキャッチフレーズのもと、よりよい学校づくりに取り組んでいきたいと思っております。

本年度は、スムーズな中学校への移行と中1ギャップの軽減、そして高学年の教科担任制を推進します。高学年に一人チームマネージャーとして副担任のイメージの教員を置き、その教員も学年の先生として教科指導や様々な行事にもかかわるような仕組みをつくり試行いたします。この試みは、「チーム学年経営」という試みであり、羽沢小では高学年を中心に中学年にも一名、低学年にも一名配置するようにしました。どのようなメリットがあるかはまだわかりませんが、ご意見もいただきながら進めてまいりたいと思います。

また、次年度からのプログラミング教育や外国語の教科化を考え、時間数は多くはありませんが、全学年でプログラミング教育の実施と、外国語専科の試みをしていきたいと思っております。令和元年のスタートあるとともに、次年度の創立50周年に向けて全教職員で協力しながら進めていきます。ご理解ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

*チームマネージャー（副担任のような先生）の取り組み

チームマネージャー（副担任のような先生）は教科を専科として受け持つ他、朝の会や帰りの会、清掃指導などにも入ることもあります。また学年の打ち合わせにも入り、教科指導の他生活指導も一緒に話し合いにも参加します。

5年 } 高学年チームマネージャー	3年 } 中学年チームマネージャー	1年 } 低学年チームマネージャー
6年 } 青木 英一郎先生	4年 } 今井 祐子先生	2年 } 喜多 淳子先生